## 事後評価概要

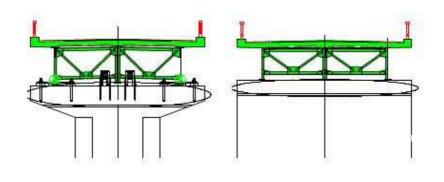
事業名	農道整備事業	地 区 名	ままきと ひ き ほくぶ 大里比企北部
事業箇所	熊谷市	事業実施機関	大里農林振興センター
総事業費	4億958万円	事業期間	平成24年度~平成29年度
事業の概要	大里比企広域営農団地道路は農道整備事業にて昭和56年度に完成し、通作や作物輸送の経路として重要な役割を果たしてきた。完成後43年が経過した玉作橋(和田吉野川)と津田橋(通殿川)は、現行の耐震基準を満たしておらず、経年劣化も心配される状況であった。このため、点検診断結果に基づき橋梁の耐震対策と特に損傷の激しい路面の補修を行い、道路機能の保全や延命化を図るものである。 事業内容・橋梁補強工 2橋・道路舗装改良工 6,516m2		
事業効果	実施 現行の耐震基準がかった。 道路舗装 改良 路面状況悪化により 通行に支障をきたし	、確保されていなり、農業用車両の していた。	現在 橋梁補強により、耐震性能を確保。 路面改良により、地元農産物の品質 を維持したまま流通させることが可 能となった。
その他	五作橋 橋脚補強 五工作橋 落橋防止装置設置、 床版下面補強		
事後評価結果	道路舗装改良と橋梁補強により、農作物の荷痛み防止が図られたほか、交通の安全性が確保された。		

## 平面図



## 断面図

玉作橋 津田橋



## 補修補強全体一般図 側面図 S=1/250 開明柱號接蓋贊 津田橋,臺灣補多(更新) 五作橋 安山前原東 東漢領多 (東朝) ガードレール技術 (更新) ガードレール機像(更新) アラミド席を接接は「保板上面」 機能打破メエ 上部工業 ステラミ 「機能は工 (保根下面) 25 00 25 00 16 00 10 00 10 00 福建打撃及工 7ラミド森精神改工 上田工業を 理想な無機等王 ja (t=116m) 機能力量接触工 モルタル状件工造 (ts15) Mil 1300 LEVEL R 140 25.765 25.088 26.121 26. 26 117.943 217.433 68 \* \* \* 2.067 17.343 12.490 8 8 8 0 A188 th 堰 NO. 12 A218 ds -0. 433 年 皮 推制 8 8 平便28年度まで 平成29年度